

# 博多家ふるさと版

夏号



明治44(1911)年 六番山笠恵比須流当番下堅町・表「神力護法之誓」



明治44(1911)年 六番山笠恵比須流当番下堅町・見送り「甲越之情義」

「博多祇園山笠展」写真で見ると明治・大正・昭和の山笠から  
 今展覧会でまずご覧いただく  
 二枚の写真は、威容を放ち家並  
 姿を写しています。山笠を背に  
 立つ人々の表情は誇りに充ちて  
 います。一方の写真の台紙に「明  
 治四拾四年七月九日より同月拾  
 五日迄 稲生嘉蔵所有」と書き  
 込まれています。  
 それぞれの写真は、明治44年恵  
 比須流の山笠と当番下堅町の人  
 たちです。ときの山笠にまつわる  
 情報は同年下堅町経費明細帳か  
 ら知ることができます。山笠は式  
 百貳拾圓(220円)であった。  
 山笠は小山町の白水六三郎(博  
 多人形師)に注文した。標題は表

「神力護法之誓」、見送り「甲越之  
 情義」。その他、「六月廿五日 小  
 屋入ナス 昆布鯛ニテ御酒ヲ上  
 グ」六月廿六日旧六月一日 山  
 小屋及町注連張ナス「七月二日  
 若手十三人宮地、箱崎、大宰  
 府、櫛田四社ニ願立ニ参詣ス」  
 等々と記録されています。  
 じつは当時、博多は山笠の存続  
 が危ぶまれるほど重要な問題に  
 直面していました。前年明治43年  
 に路面電車が開通、電気架線のた  
 め古来の高い山笠を昇き廻るこ  
 とができなくなりました。  
 しかし、写真の年、山笠は二年  
 ぶりに走り出しました。「博多の元氣  
 は追山笠にあり」二例年と異なり

昨夜まで据山笠(いまの飾り山)  
 にて意匠と美観を縦覧せしめた  
 る各山笠は、いよいよ今十五日  
 払曉ほとんど山台のみとなりて  
 二年振の追山笠を行うはずな  
 り(※7月15日)。その年の恵比  
 須流の速度は櫛田神社から博多  
 橋口町行当たりまで33分でした  
 (※7月16日)。(※は明治44年福  
 岡日日新聞)  
 このように昔から山笠のため  
 に幾度となく多大なる問題を克  
 服してきた博多の人たち、現代  
 においても世界的なパндеミック  
 を乗り越え、今年ほぼ例年  
 通りの山笠が行われるとこのこ  
 と、とても喜ばしいことです。  
 他にも当館に寄贈いただいた  
 明治、大正、昭和の山笠の写真を  
 ご覧いただけます。

## 明治44年の写真について

**博多町家ふるさと館** **みやげ処**

**山笠グッズ**

- 博多人形「おっしょい」(7cm) 木本秀一作 1,980円(税込)
- 博多人形「山のぼせ」(7cm) 木本秀一作 1,650円(税込)
- 西島伊三雄画 山笠ネクタイ(全6色) 7,700円(税込)
- 西島伊三雄画 扇子 子ども山笠(全9種) 2,200円(税込)
- 西島伊三雄画 扇子 桃太郎(全9種) 2,200円(税込)

その他みやげ処商品はHPからもご覧いただけます。 ネット販売: <https://www.hakata-machiya.com/store/>

## 令和5年 イベントスケジュール

7月 8月 9月

**博多町家古文書講座(全20回)**  
 当館人気講座「古文書はじめて講座」の新シリーズ「博多町家古文書講座」は、内容をレベルアップして開催します。1冊の古文書「石城志」に取り組み、読み込みます! 講師:天本孝久氏  
 時間:14時~16時 会場:当館会議室/櫛田神社会議室 ※お申込みは終了いたしました。

**能楽マルシェ(全6回) 参加者募集中!**  
 能楽教室を開催します。福岡市能楽協議会主催で能楽で遊びましょう!というものです。毎回、能楽ミニコーナーと能楽講座の組み合わせで、能楽初心者も能楽道にも楽しむことができます。  
 ●7/1(出能写経と講座「お離子について」 講師:白坂保行 時間:10時~12時まで 会場:町家棟および会議室 参加費:1回2,500円 定員:15名  
 ●8/5(出能ぬり絵と講座「高砂を謡おう」 講師:鷹尾維教・章弘  
 ●9/2(出能折り紙と講座「4月~8月全講座のまとめ」  
 ※要申し込み: [【福岡市能楽協議会 TEL:092-711-8048 FAX:092-736-7081 Mail:nohgaku.fukuoka@gmail.com】](mailto:nohgaku.fukuoka@gmail.com)

**博多祇園山笠展 ~写真で見ると明治・大正・昭和の山笠~**  
 明治、大正、昭和時代の写真を展示します。

**福岡市観光案内ボランティアと巡る山笠見どころツアー 参加者募集中!**  
 福岡市観光案内ボランティアの案内で、町歩きをしながら山笠や川端商店街の走る飾り山笠見学、山笠の魅力や見どころを紹介。当館展示棟で博多祇園山笠の映像や、博多祇園山笠展もご覧いただけます。  
 料金:1,200円(中学生以下は保護者同伴) 定員:各日32名(先着順)  
 ※要申し込み お名前(同伴者がいる場合は同伴者の氏名も)、年齢、住所、日中繋がる電話番号を、当館までご来館、電話、FAX、メールにて受付(6/19日)~募集中

**博多町家で日本茶体験**  
 煎茶や抹茶、おいしい淹れ方を日本茶の専門家である日本茶インストラクターのレクチャーを受けながら体験いただけます。  
 開催日 7月10日(月)、11日(火)、18日(火)、19日(水)、20日(木)、21日(金)、25日(火)、26日(水)、27日(木)、28日(金)  
 8月2日(水)、3日(木)、4日(金)、8日(火)、9日(水)、10日(木)、11日(金・祝)  
 ●開催時間:10:00~14:00(オーダーストップ) ●定員:4名(随時) ●料金:1,500円 ※雨天中止(当日、にわか雨の場合その時点で中止) お知らせ方法は茶時遊空間ホームページ、「博多町家ふるさと館」ホームページ、各SNSにて告知致します。

**ワークショップ 新聞紙でつくるハートバッグ**  
 新聞紙を使って、おしゃれでかわいいハート型のエコバッグをつくりませんか? お子さまも大人も楽しめます! ※詳しくはホームページでご案内いたします

**開館記念夏まつり**  
 演舞台や、縁日などをお楽しみください。  
 当日は展示棟を無料開放いたします(9:00~20:00 入館は19:30まで)  
 ※状況により内容が変更になる可能性もございます。  
 詳しくはホームページをご覧ください。

**博多三昧 町家塾(全4回)**  
 博多郷土史について、当館はじめ各所の講演会で語り、エッセイも書く長谷川法世館長が講師をつとめます。  
 第一回/太閤の都市計画・博多の町割 第二回/どんたぐの源流・博多松隆子  
 第三回/博多祇園山笠 第四回/快人・川上音二郎  
 定員15名 会場:町家棟 料金:2,000円(4回分)  
 ※要申し込み お名前、年齢、住所、日中繋がる電話番号を、当館までご来館、電話、FAX、メールにて受付(8/8日)~募集開始

- アクセス**
- 空港から**
    - ◆地下鉄【空港線】祇園駅下車、徒歩5分
    - ◆タクシーで15分
  - JR博多駅から**
    - ◆徒歩15分
    - ◆タクシーで5分
    - ◆地下鉄【七隈線】櫛田神社前駅下車、徒歩4分
    - ◆地下鉄【空港線】祇園駅下車、徒歩5分
  - 天神から**
    - ◆地下鉄【七隈線】櫛田神社前駅下車、徒歩4分
    - ◆地下鉄【空港線】祇園駅下車、徒歩5分
    - ◆西鉄バス(博多駅行き)祇園バス停下、徒歩4分
    - ◆西鉄バス(博多駅行き)キャナルシティ博多前下、徒歩3分
    - ◆福岡都市高速環状線「呉服町ランプ」を出て1.5km、もしくは「千代ランプ」を出て約1.2km
- ※専用駐車場がございますので、お近くのコインパーキングもしくは公共交通機関をご利用ください  
 問い合わせ・申し込みなどはこちらへ

〒812-0039 福岡市博多区冷泉町6-4-10 神社 正門鳥居前  
 TEL:092-281-7761 FAX:092-281-7762  
 E-mail: [furusatokan@hakatamachiya.com](mailto:furusatokan@hakatamachiya.com)

開館時間:午前10時~午後6時(入館は午後5時30分まで)  
 ※7月、8月は午前9時~午後6時  
 休館日:第4月曜日(祝休日の時は翌平日 ※みやげ処は営業)  
 年末(12月29日~31日)  
 入館料:展示棟のみ 一般/200円(20人以上は150円)  
 中学生以下/無料 ※65歳以上(福岡市・北九州市・熊本市・鹿児島市内居住者)、または心身障がい者の方は無料です。(証明できるものをお持ちください)

ホームページ: <https://hakatamachiya.com>

[@hakatamachiya](https://www.facebook.com/hakata-machiya) [@furusatokan](https://www.instagram.com/furusatokan) [@furusatokanby](https://www.twitter.com/furusatokanby)

### その他通常イベント

- ◆**伝統工芸の実演** 10:00~12:00 14:00~16:00
  - 月 博多人形
  - 火 博多張子
  - 水 博多独楽
  - 木 博多曲物
  - 金 博多人形
  - 土 博多人形
  - 日 博多人形

◆**オンライン絵付け体験「つくらんね博多」**

◆**博多織実演** 11:00~13:00 15:00~17:00

◆**博多まち歩き 無料定時ツアー** 14:00~

- ◆**町家でのイベント** 13:00~
  - 第1土曜 博多にわか公演
  - 第1水曜 筑前琵琶公開稽古
  - 第2・第4木曜 博多町家文化連盟公開稽古

その他さまざまなイベントを実施しております。詳しくはホームページをご覧ください。

**Instagram随時更新中**  
 「博多町家ふるさと館」の公式Instagramです。フォローよろしくお願いたします。

**7月24日(月)、8月28日(月)、9月25日(月)**  
 休館日のお知らせ  
 みやげ処は営業

**展示棟・町家棟**  
 午前10時~午後6時  
 ※7月、8月は午前9時~午後6時  
 ※展示棟入館は閉館時間の30分前まで  
**みやげ処**  
 午前10時~午後6時

「博多町家ふるさと館」  
 HAKATA MACHIYA FOLK MUSEUM

# 博多文化 継承人

## 山笠が駆ける博多の夏 博多祇園山笠振興会 武田忠也会長



博多を代表する夏祭り「博多祇園山笠」の季節がやってきた！令和2年から思わぬコロナ感染症のため、中止や一部行事縮小で開催するなど苦難との戦いを山笠関係者全員で乗り切りました。その先頭に立ち山笠行事の継承に尽力する博多祇園山笠振興会の武田忠也会長に今年の山笠について聞きました。

「いつもの山笠をいつものように！」  
今年の山笠はコロナ前のスタイルに戻します。規制も少ないしコロナ感染症のガイドラインも作らない。先輩たちが築いてこられた伝統を守りつつ、多くの人々に元氣と勇気と感動を与える山笠を目指します。

「新「榎田会館」が完成、初めての山笠」  
榎田神社が25年に一度の式年遷宮事業で6月に新「榎田会館」が完成します。既存建物の材料を可能な限り再利用した木造2階建て、1階に博多祇園山笠振興会と博多松囃子振興会の事務所など入居、2階は博多祇園山笠の総会などに利用される大広間からなっています。このおめでたき時に偶然とはいえ、開館に併せて初めての山笠開催は誠におめでたい限りです。この先も博多の人の拠り所として末永く愛される新「榎田会館」でありますよう願っています。

「「マスクミの力」に感謝」  
山笠でご迷惑をかけるのが、各所での交通規制です。特にお屋の「追い山笠ならし」では幹線道路すべてを、「集団山笠見せ」では明治通りの一部を通行止めにするなど多くの人に多大なご迷惑をおかけしています。マスクミ各社の協力を得てこまめに道路状況を発信していただき感謝しています。また、山笠が全国レベルまで有名になったのもマスクミのご尽力の賜物です。

「今後の課題」は  
祭りの中心となる若手の育成であろうと思います。私は小さい頃から父親や先輩方の山笠姿に接し、山笠に出るのが当たり前と思っていました。町内には常に30人位の子供がいますが、今は数える程しかいません。大きくなり就職したら家を出ていく。市の発展とともに地価は上がり、ワンルームばかりが増え、住むとこがないなど博多部はドーナツ化現象の一途をたどっています。

各校区の自治会と行政で相談して人材をきちんと育てていく、そういう努力をしていかないと博多祇園山笠の将来も危ういものになると危惧しています。



「ふもと館ニコープ 博多町家どんたく隊 一般どんたく隊の大トリを飾る！」  
昨年のどんたく隊人気コンクールで、博多町家どんたく隊が「福岡市議会議長賞」をいただき、今年は何んと我々の後ろに福岡市長などVIPが控える大トリでの参加となりました。  
総勢120名、榎田神社で安全祈願をし、おそろいの赤法被を着て、短時間での踊り練習後、いざパレードへ！！沿道からの熱い声援、みんなでしやもじを鳴らす音がそるったときの爽快感！参加しないといけない感動があります。来年はいっしょに踊りませんか？

# 博多の自販機特集

近頃、街歩きをしていて素通りできないのが「自販機」。いわゆる、「おもしろ自販機」の存在です。珍味や定番はもちろん、「何これ？」というもので、パワエティーあふれる自販機の中から、「博多町家」ふるさと館の周辺にあるおすすめ自販機を紹介します。



① こちらは、博多名物を取り扱う自販機。

上段中段に博多明太子、下段に石村萬盛堂の苺のマシマロがあります。

明太子は「粒立ち」と「ほぐれ」がありますので、是非、ご飯のお供に。



② こちらは、おつまみ系を取り扱う自販機。  
のんべえにはたまらない博多明太子の唐墨や魚介類

の燻製がズラリ。  
下段には「榎田じんじゃーえーる」や変わり種のサイダーなどもあります。

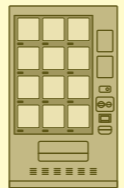


③ こちらは、「はかた地鶏」を取り扱う冷凍自販機。

餃子やハム、炭火焼き等があり、どれもはかた地鶏を使用しています。「今日は鶏肉の気分」という方におすすめ。



④ こちらは、博多の変わり種



自販機の先駆け「噂の自販機 ハム屋さん」。  
ハムの他にもベーコンやソーセージ、ウィンナーを取り扱っています。  
朝ご飯やお弁当に良いお肉はいかがですか？

今回紹介したのは以上の4つですが、お店に行かずに博多の名物を手軽に買える自販機は、少し足を延ばせば博多駅内にもあります。他にも、天神には、全国のグルメ自販機や洋菓子の自販機なども設置されていますので、ご興味のある方は是非探してみてください。

- 【設置場所】
- ① ふるさと館横
  - ② 榎田神社裏・三角市場
  - ③ 川端商店街
  - ④ 店屋町・ブラジレイロ前

## 『博多三味町家塾』開講のお知らせ

博多の事について知りたい！という方はぜひご参加ください。この度、「博多町家」ふるさと館館長・長谷川法世を講師とする講座『博多三味 町家塾』を開講します。長谷川館長は、代表作である『博多っ子純情』をはじめ、博多に関する講演会で講師をつとめたりエッセイなども書いている、正に博多の生き字引です。今回の講座は博多の郷土史や雑学をメインとしたもの。全四回の講座の内容は右記の通りになります。

— 長谷川法世館長より —

### 博多三味しませんか

博多という文字がはじめて書かれたのは、天平宝字3(759)年のこと。それからいままでも1264年間、星の数ほどの出来事が起こりつづけています。そんな博多を皆さんとおもしろがって勉強したいと思います。



- 第一回 太閤の都市計画・博多の町割
- 第二回 どんたくの源流・博多松囃子
- 第三回 博多祇園山笠
- 第四回 快人・川上音二郎